

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 経腸栄養用活栓 32172021

ニプロカテーテル用三方活栓

再使用禁止

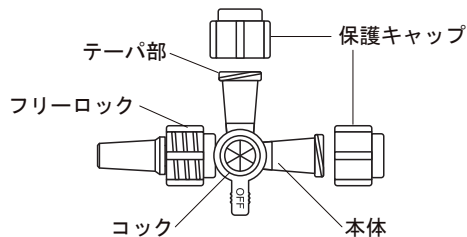
【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造

本品は、本体とコックからなる経腸用の接続器具である。



2. 材質

本 体：ポリカーボネート

コック：ポリエチレン

【使用目的又は効果】

消化管への液注入を調節する器具である。経腸栄養投与等を行う際にカテーテルに接続して使用する。

【使用方法等】

1. 本品の包装を「切口」表示のあるところから開封します。
2. 接続部に触れないように、本体を包装から取り出します。
3. 他の医療機器と確実に接続します。
4. 必要に応じコックを回転し、流路を変更します。
OFFの位置が閉路となります。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1. 接続部に薬液等を付着させないでください。〔接続部の緩み等が発生するおそれがあります。〕
2. コックを180°以上回転させないでください。〔破損等の原因になります。〕

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 使用中は本品の破損、接続部の緩み、液漏れ及び詰まり等について、定期的に確認すること。
- 2) 脂肪乳剤及び脂肪乳剤を含む医薬品、ヒマシ油等の油性成分、界面活性剤又はアルコール等の溶解補助剤などを含む医薬品を投与する場合及びアルコールを含む消毒剤を使用する場合は、本品のひび割れについて注意すること。〔薬液により本品にひび割れが生じ、液漏れ等の可能性がある。なお、ライン交換時の締め直し、過度な締め付け及び増し締め等は、ひび割れの発生を助長する要因となる。〕
- 3) ひび割れが確認された場合は、直ちに新しい製品と交換すること。
- 4) コネクタを接続する場合は、過度な締め付けをしないこと。
〔コネクタが外れなくなる、又はコネクタが破損し、接続部から液漏れするおそれがある。〕

- 5) 本品に接続する注射筒やコネクタ等が外れないようしっかり接続すること。また、薬液が流れる方向にコックが操作されていることを確認すること。
- 6) 本品のコックに対し、引き抜く方向に過度な負荷を加えないこと。〔コックが外れ、液漏れするおそれがある。〕
- 7) 混注する場合は、混注する薬液を考慮し、必要な場合はフラッシュを行うなどの適切な方法で行うこと。〔混注後薬液の一部が滞留し直ちに流れないおそれがある。〕

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿を避けて保管すること。

2. 有効期間

包装の使用期限欄を参照のこと。

有効期間：滅菌後3年（自己認証による）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売（お問い合わせ先）

ニプロ株式会社

電話番号：06-6372-2331（代表）

製造

ニプロ株式会社



ニプロ株式会社